様式第２号（第４条関係）

景観計画区域内行為届出書

年　　月　　日

　津山市長　　　　　　殿

届出者　住所（所在地）

氏名（代表者名）

電　話　番　号

　景観法第１６条第１項（第２項）の規定により，次のとおり届け出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| 地区の名称 | * 景観形成重点地区（地区名　　　　　　　　）　□　一般地区
 |
| 行為の場所 | 津山市 |
| 行為の期間 | 着手予定日 | 年　　月　　日 | 完了予定日　　年　　月　　日 |
| 行為の種類 | * 建築物
 | 用途（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 新築・改築・増築・移転・外観を変更することとなる修繕（模様替え・色彩の変更） |
| * 工作物
 | 種類及び用途（　　　　　　　　　　　　　） |
| 新築・改築・増築・移転・外観を変更することとなる修繕（模様替え・色彩の変更） |
| * 屋外における土石，廃棄物，再生資源その他の物件の堆積
 |
| * 土地の形質の変更等
 | * 木竹の伐採等
 |  |
| 届出内容に係る照会先 | 住所（所在地）  | 電話番号 |
| 氏名（名称及び担当者の氏名）  |  |
| その他の参考事項 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 行為の内容及び規 | 建築物 |  | 届出部分 | 既存部分 | 合計 |
| 敷地面積 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| 建築面積 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| 延べ床面積 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| 最高の高さ | ｍ | ｍ |  |
| 仕上げ材料 | 屋根 | 外壁 |
| 色彩 | 屋根 | 外壁 |
| 構造 |  | 造 |  | 階建て |
| 模 | 工作物 | 種類 | 高さ及び築造面積 | 構造 | 模様替え | 色彩 |
|  | ｍ㎡ |  |  |  |
|  | ｍ㎡ |  |  |  |
| 屋外における土石，廃棄物，再資源その他の物件の堆積 | 種類（目的） | 面積 |
|  | ㎡ |
| 土石の採取，鉱物の掘採土地の地形の変更等 | 種類（目的） | 面積 |
|  | ㎡ |
| 法面又は擁壁の高さ及び面積 |
| ｍ、 | ㎡ |
| 木竹の伐採 | 木竹の種類 | 伐採対象の高さ及び面積 |
|  | ｍ、　　　　　 | ㎡ |
| 景観形成のために特に配慮した事項 |  |
| * 受付
 | * 勧告又は命令の年月日
 | * 他法令による地域等の指定状況
 |
| 番号 | 年　　月　　日 |  |
| 第　　　号 |
| 年月日 |
| 　年　月　日 |

　備考

　　１　行為の種類欄は，該当する事項を□表示にレ印を付すること。

　　２　届出内容に係る照会先欄は，設計者，施行者等届出者以外の者へ照会を希望する場合のみ記入すること。

　　３　その他の参考事項欄には，他の法令の規定により当該行為が行政庁の許認可等を必要とするときはその旨及び参考事項を記入すること。

　　４　外観を変更することとなる修繕若しくは模様替え又は色彩の変更の場合は，当該行為に係る部分の面積を建築物にあっては延べ床面積欄に，工作物にあっては築造面積欄にそれぞれ記入すること。

　　５　仕上げ材料欄には，表面仕上げの材料名をできるだけ詳しく記入すること。

　　６　色彩欄には，色調をできるだけ詳しく記入すること。

　　７　工作物欄の高さとは，当該工作物の高さをいう。ただし，建築物と一体となって設置される工作物については，地盤面から当該工作物の上端までの高さとする。

　　８　※印欄には，記入しないこと。

　　９　この届出書には，行為の種類に応じて，必要な書類を添付すること。

●添付書類（共通）

・委任状（代理者が届出をする場合）

・返信用封筒（郵送でのやり取りを希望する場合）

●添付書類（行為ごとの書類）

・建築物の新築等、工作物の新築等

1. 縮尺１／２，５００程度の付近見取り図
2. ２方向以上から撮影したカラーの現況写真
3. 縮尺１／１００程度の配置図
4. 着色し，各部分の仕上げを記載した縮尺１／５０程度の立面図
5. 縮尺１／１００程度の各階平面図
6. その他参考となるべき事項を記載した図書

・屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆積

1. 縮尺１／２，５００程度の付近見取り図
2. ２方向以上から撮影したカラーの現況写真
3. 縮尺１／１，０００程度の現況図
4. 縮尺１／１，０００程度の計画図
5. その他参考となるべき事項を記載した図書

・土石の採取及び鉱物の採掘、宅地の造成等

1. 縮尺１／２，５００程度の付近見取り図
2. ２方向以上から撮影したカラーの現況写真
3. 縮尺１／１，０００程度の現況図
4. 縮尺１／１，０００程度の計画図
5. 縮尺１／１，０００程度の行為の前後における土地の縦横断図
6. その他参考となるべき事項を記載した図書

・木材の伐採等

1. 縮尺１／２，５００程度の付近見取り図
2. ２方向以上から撮影したカラーの現況写真
3. 縮尺１／１，０００程度の現況図
4. 縮尺１／１，０００程度の土地の利用計画図

（伐採後に土地の利用を行い場合のみ）

1. その他参考となるべき事項を記載した図書